



Roche ロシュグループ

2012年第2四半期 連結決算概要

中外製薬株式会社
取締役専務執行役員 CFO
板谷 嘉夫

2012.7.26

将来見通し

本プレゼンテーションには、中外製薬の事業及び展望に関する将来見通しが含まれていますが、いずれも、既存の情報や様々な動向についての中外製薬による現時点での分析を反映しています。実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により現在の見通しと異なることもあります。

注：本資料の数値は億円未満を四捨五入して表示
増減、%は億円単位で表示された数字で計算

2012年第2四半期 連結決算概要

■ 売上高 1,853億円 (+1.9%)

- タミフル：季節性インフルエンザの流行により前年比約1.8倍
- タミフルを除く国内製商品：新製品効果をエポジン、C型肝炎領域の落ち込みと薬価改定影響が相殺し前同並
- 海外：アクテムラの輸出拡大により二桁増
- その他の営業収入：一時金の減少により約3割減

■ 営業利益 343億円 (▲2.6%)

- コスト効率向上による販管費の減少が製品MIXの悪化による売上総利益の減少に打ち消され減益

■ 四半期純利益 209億円 (+22.2%)

- 前年は震災影響で特別損失65億円を計上

損益の概要 1-6月実績

【億円】	2011年 1-6月		2012年 1-6月		増減	
	売上 (%)	売上 (%)	売上 (%)	売上 (%)		%
売上高	1,819		1,853		+34	+1.9
製商品売上高	1,748		1,800		+52	+3.0
タミフルを除く	1,702		1,719		+17	+1.0
タミフル	46		81		+35	+76.1
その他の営業収入	72		53		▲19	▲26.4
営業利益	352	19.4	343	18.5	▲9	▲2.6
営業外収益	13		10		▲3	▲23.1
営業外費用	4		10		+6	+150.0
経常利益	362	19.9	343	18.5	▲19	▲5.2
特別利益	-		0		+0	-
特別損失	76		0		▲76	▲100.0
当期純利益	171	9.4	209	11.3	+38	+22.2

- 製商品売上高(タミフルを除く)
 - 国内 ▲5億円
 - 海外 +22億円
- タミフル* +35億円
- その他の営業収入 ▲19億円
 - 一時金収入の減少
- 営業利益 ▲9億円
- 営業外収支の悪化 ▲10億円
- 特別損益の改善 +76億円
 - 災害による損失 +65億円
 - 資産除去債務影響 +10億円

期中平均レート(円)

	2011年1-6月	2012年1-6月
CHF	90.38	85.82
EUR	114.86	103.39

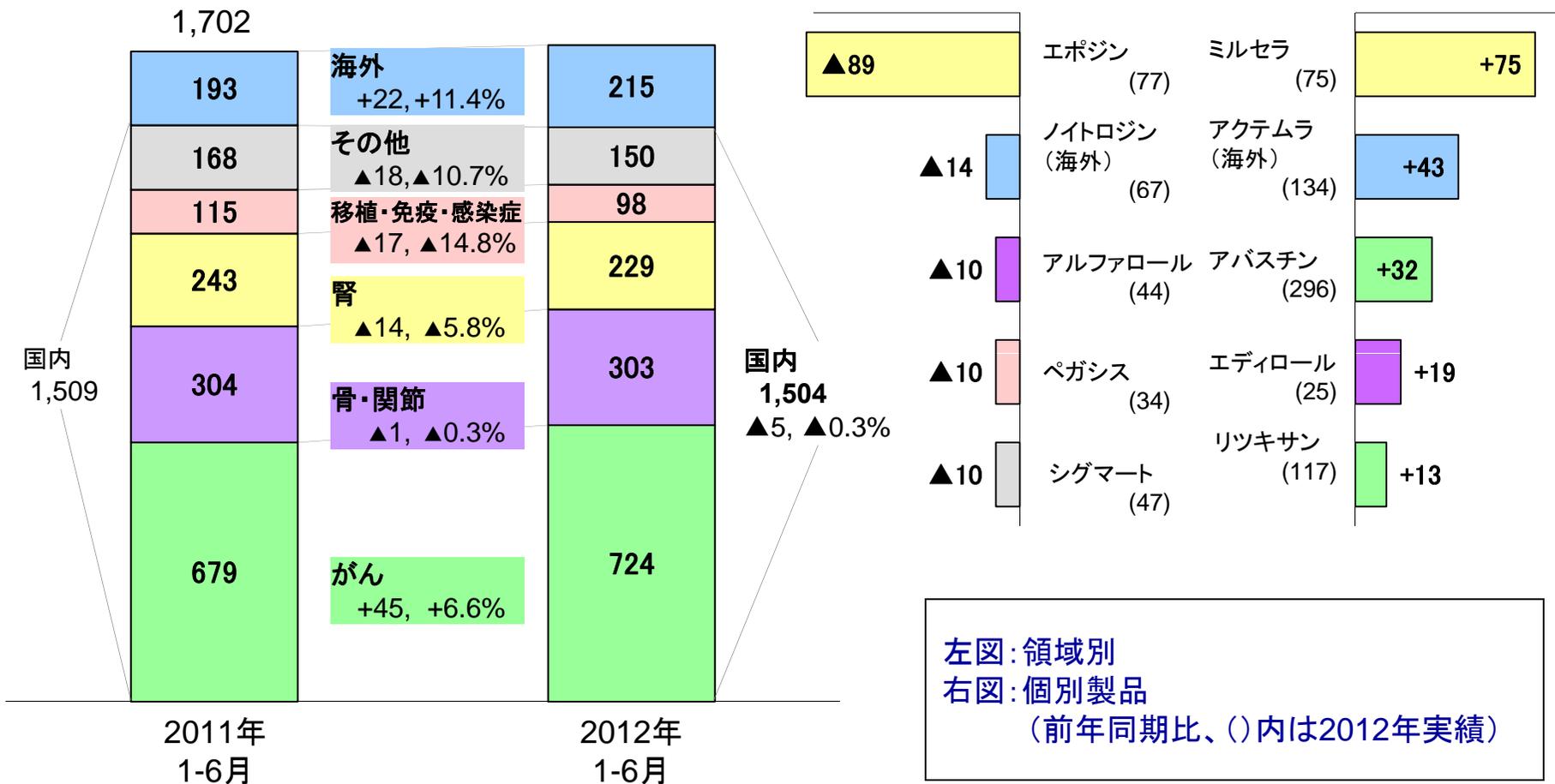
* タミフル 内訳

	2011年1-6月	2012年1-6月	増減
通常	41億円	78億円	+37億円
行政備蓄等	5億円	4億円	▲1億円

製商品売上高（タミフルを除く）の増減内訳 1-6月実績

製商品売上高（タミフルを除く）
1,719億円（+17, +1.0%）

【億円】



タミフルの売上状況

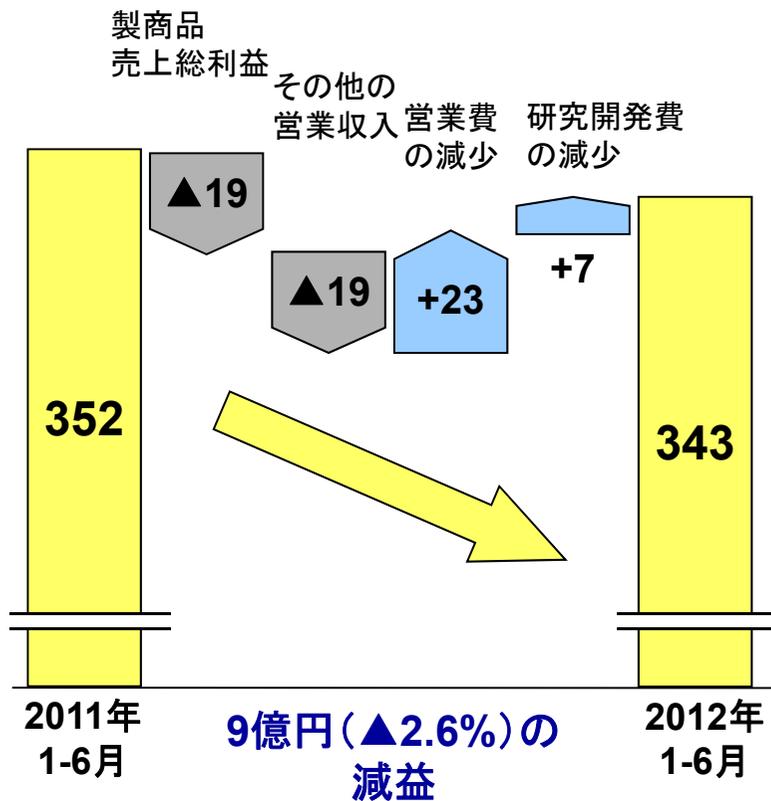
【億円】	決算期売上																シーズン 売上	定点観測数* (百万人)	
	2005年12月期		2006年12月期		2007年12月期		2008年12月期		2009年12月期		2010年12月期		2011年12月期		2012年12月期				
	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月			
通常	2004-05	232																246	1.47
	2005-06		119	99														218	0.92
	2006-07				37	50												87	1.01
	2007-08						52	14										66	0.66
	2008-09								57	110								167	1.27
	2009-10										252	14						266	2.02
	2010-11												2	41				43	1.26
	2011-12														13	78		91	1.63
	2012-13																15	-	-
通常	351 (+265)	136 (▲215)	102 (▲34)	71 (▲31)	362 (+291)	16 (▲346)	54 (+38)	93 (+39)											
行政備蓄等	2005-06		2	65														67	
	2006-07				179	189												368	
	2007-08						96	2										98	
	2008-09								11	144								155	
	2009-10										256	106						362	
	2010-11												59	5				64	
	2011-12														28	4		32	
	2012-13																0		
行政備蓄等	2 (+2)	244 (+242)	285 (+41)	13 (▲272)	400 (+387)	166 (▲234)	33 (▲133)	4 (▲29)											
合計	232	120	163	216	238	148	16	68	254	508	120	61	46	41	81	15			
	352 (+266)	380 (+28)	387 (+7)	84 (▲303)	762 (+678)	182 (▲580)	87 (▲95)	97 (+10)											

黄色の網掛けは予想値、()内は前期比

* 国立感染症研究所「感染症発生動向調査」10月下旬から4月中旬(2009-10シーズンは2009年7月初旬から2010年3月中旬)の合計患者数

営業利益の増減内訳 1-6月実績

【億円】



【億円】	2011年 1-6月	2012年 1-6月	増減	
				(%)
売上高	1,819	1,853	+34	+1.9
売上原価	745	817	+72	+9.7
売上総利益	1,074	1,035	▲39	▲3.6
うち 製商品	1,002	983	▲19	▲1.9
うち その他の営業収入	72	53	▲19	▲26.4
営業費	453	430	▲23	▲5.1
研究開発費	269	262	▲7	▲2.6
営業利益	352	343	▲9	▲2.6

- 製商品売上総利益の減少 ▲19億円
- その他の営業収入の減少 ▲19億円
一時金収入の減少
- 営業費の減少 +23億円
コストの効率的運用
- 研究開発費の減少 +7億円
後期開発プロジェクトの一巡

損益の概要 4-6月（第2四半期）実績

【億円】	2011年		2012年		増減	
	4-6月	売上 (%)	4-6月	売上 (%)		%
売上高	962		950		▲12	▲1.2
製商品売上高	944		932		▲12	▲1.3
タミフルを除く	940		929		▲11	▲1.2
タミフル	4		3		▲1	▲25.0
その他の営業収入	18		18		+0	+0.0
売上原価	394		421		+27	+6.9
売上総利益	568	59.0	529	55.7	▲39	▲6.9
営業費	232		220		▲12	▲5.2
研究開発費	139		132		▲7	▲5.0
営業利益	196	20.4	177	18.6	▲19	▲9.7
営業外収益	12		15		+3	+25.0
営業外費用	14		12		▲2	▲14.3
経常利益	195	20.3	180	18.9	▲15	▲7.7
特別利益	-		0		+0	-
特別損失	5		0		▲5	▲100.0
当期(四半期)純利益	121	12.6	115	12.1	▲6	▲5.0

- 製商品売上高(タミフルを除く) ▲11億円
 - ミルセラ +45億円
 - アバスチン +22億円
 - エディロール +13億円
 - リツキサシ +8億円
 - エポジン ▲53億円
 - ノイトロジン(海外) ▲13億円
 - アクテムラ(海外) ▲11億円
- タミフル* ▲1億円
- その他の営業収入 +0億円
- 営業利益 ▲19億円

* タミフル 内訳

	2011年4-6月	2012年4-6月	増減
通常	4億円	3億円	▲1億円
行政備蓄等	-	-	-

損益の概要 1-6月実績

【億円】	実績		2月1日公表予想	
	2012年 1-6月	2012年 1-6月	2012年 1-6月	達成率 (%)
売上高	1,853	1,955	1,955	94.8
製商品売上高	1,800	1,895	1,895	95.0
タミフルを除く	1,719	1,812	1,812	94.9
タミフル	81	83	83	97.6
その他の営業収入	53	60	60	88.3
営業利益	343	365	365	94.0
経常利益	343	370	370	92.7
当期純利益	209	220	220	95.0

【億円】	実績		期初公表予想	
	2012年 1-6月	2012年 1-6月	2012年 1-6月	達成率 (%)
タミフルを除く製商品売上高	1,719	1,812	1,812	94.9
がん領域	724	744	744	97.3
アバステン	296	307	307	96.4
ハーセプチン	135	127	127	106.3
リツキサン	117	113	113	103.5
ゼローダ	52	73	73	71.2
タルセバ	45	36	36	125.0
骨・関節領域	303	314	314	96.5
アクテムラ	79	78	78	101.3
エビスタ	76	80	80	95.0
スベニール	59	68	68	86.8
エディロール	25	27	27	92.6
腎領域	229	283	283	80.9
エボジン	77	87	87	88.5
ミルセラ	75	121	121	62.0
移植・免疫・感染症領域	98	119	119	82.4
ペガシス	34	56	56	60.7
コペガス	10	12	12	83.3
その他領域	150	148	148	101.4
海外製品売上	215	204	204	105.4
アクテムラ	134	123	123	108.9
ノイトロジン	67	65	65	103.1

為替変動の影響について

	上期利益影響 (想定レート対比)
売上高	▲3億円
	ノイトロジン(海外) ▲3億円
	アクテムラ(輸出) +2億円
	その他の営業収入等 ▲2億円
原価・販管費	ロシュ品原価 ▲1億円
	海外販社販管費等 +1億円
営業利益	▲3億円
営業外収支	為替差損益・為替予約 ▲6億円
経常利益	▲9億円

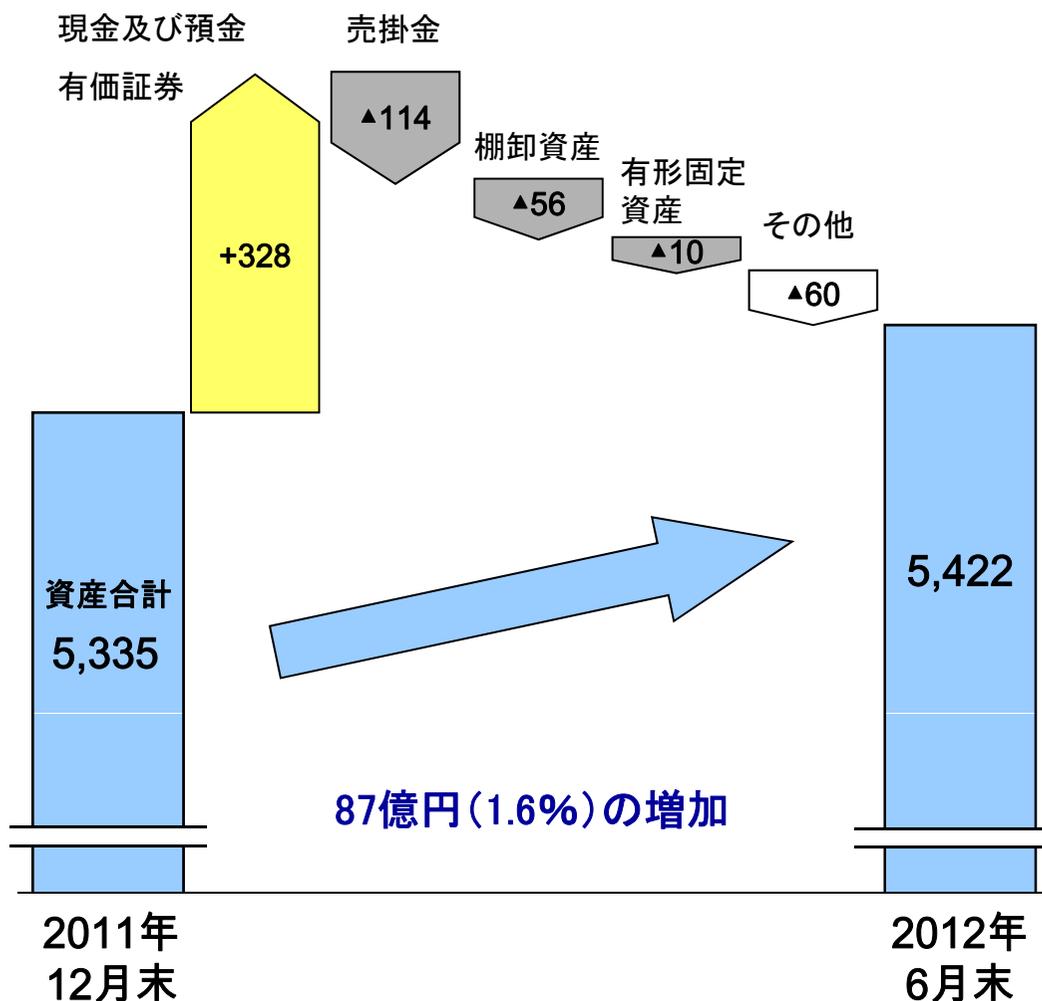
- 期初予想 想定レート (通期)
CHF: 85.00円 EUR: 109.00円
- 上期実績レート(期中平均)
CHF: 85.82円 EUR: 103.39円
- (ご参考) 為替レート推移(CHF,EUR)



*いずれも概算

貸借対照表/資産の部

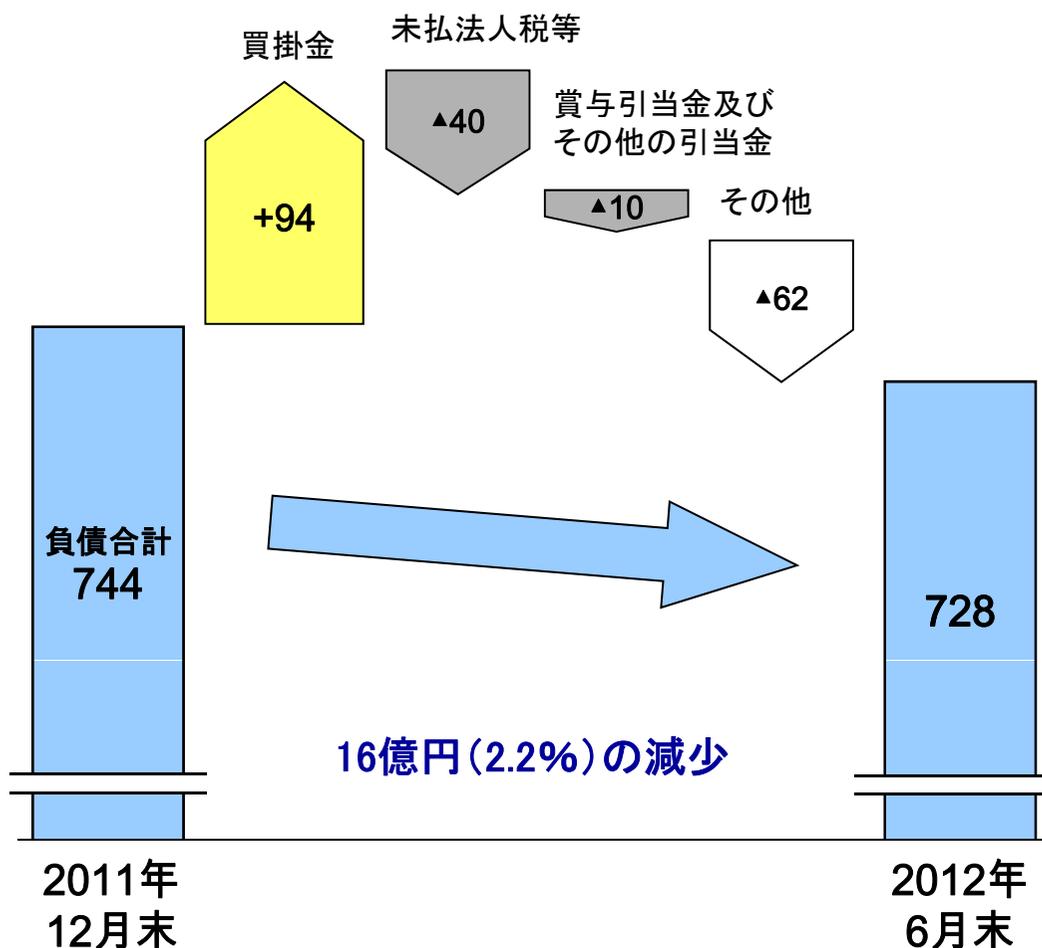
【億円】



- 現金及び預金 +228億円
- 有価証券 +100億円
- 売掛金 ▲114億円
季節的な要因
- 棚卸資産 ▲56億円
- 有形固定資産 ▲10億円
- その他 ▲60億円
未収入金・繰延税金資産の減少

貸借対照表/負債の部

【億円】

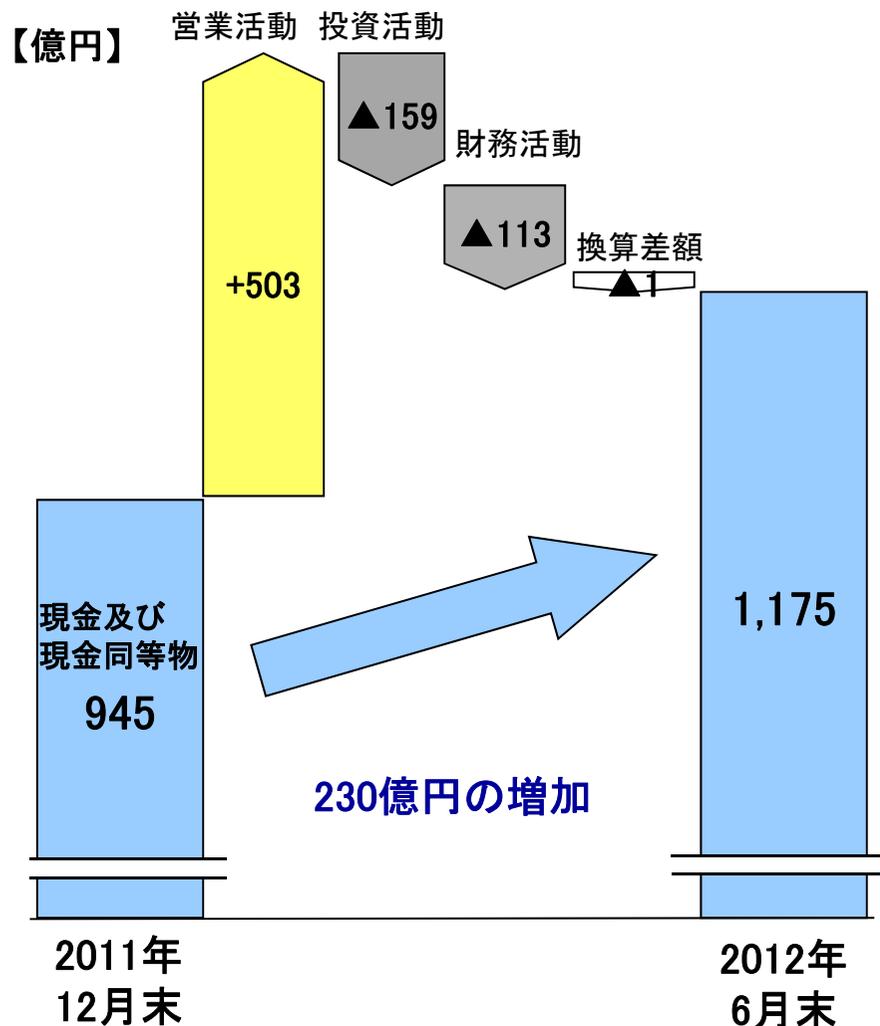


- 買掛金 +94億円
- 未払法人税等 ▲40億円
法人税の支払
- 賞与引当金 ▲3億円
- その他の引当金(短期・長期) ▲8億円
- その他 ▲62億円
未払金及び未払費用の減少

自己資本比率

2011年12月末	2012年6月末	増減
85.6%	86.2%	+0.6%pts

キャッシュ・フロー 1-6月実績



●営業活動に伴うキャッシュ・フロー	+503億円
税前当期純利益	+344億円
減価償却費等	+71億円
運転資本の減少	+264億円
売上債権の減少	+115億円
たな卸資産の減少	+55億円
仕入債務の増加	+94億円
災害損失の支払	▲11億円
法人税等の支払	▲139億円
●投資活動に伴うキャッシュ・フロー	▲159億円
有価証券・投資有価証券の取得/売却	▲87億円
固定資産の取得	▲72億円
●財務活動に伴うキャッシュ・フロー	▲113億円
配当金の支払	▲109億円
少数株主への配当金支払	▲4億円

お問い合わせ先：広報IR部

報道関係者の皆様：広報グループ

Tel : 03-3273-0881

e-mail : pr@chugai-pharm.co.jp

担当：相川、河原、宮田、荒木

投資家の皆様：IRグループ

Tel : 03-3273-0554

e-mail : ir@chugai-pharm.co.jp

担当：内田、時田、喜多村、蓑島